



ブラケットライト PJ - 15型用灯具

取扱説明書

保管用

お客様へ

お買い上げありがとうございます。

ご使用前によくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと必ず保管し、必要なときお読みください。
 施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、工事店、電器店に依頼してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

ランプは器具表示のものを
使用する

間違った種類、ワット数
のランプを使用すると、
火災のおそれがあります。



必ず守る

異常を感じた場合電源を切る

異常状態が収まったこと
を確認し、工事店、電器
店にご相談ください。



必ず守る

器具を改造したり部品交換
をしない

火災・感電・落下によるけ
がのおそれがあります。



分解禁止

注意

照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異
常がなくても内部の劣化は進行しています。

点検・交換してください。

点検せずに長期間使い続けるとまれに火災・感電・落下
などに至る場合があります。



必ず守る

ランプ交換、お手入れの際は
電源を切る

通電状態で行うと感電
の原因となることがあ
ります。



必ず守る

点灯中や消灯直後はランプやそ
の周辺にはさわらない

やけどの原因となるこ
とがあります。



接触禁止

使用上のご注意

点灯直後約10分間は、明るさや光色が若干変化します。

周囲温度の違いにより、明るさや光色が若干変化します。

低誘虫の効果は、虫の種類（すう光性の有無）周囲の環境（付近に明るい光源がない等）によって異なります。

ランプを交換する

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください。

器具に表示のナショナルランプをお求めください。

・白熱ランプは使用できません。

1 パネルを外す

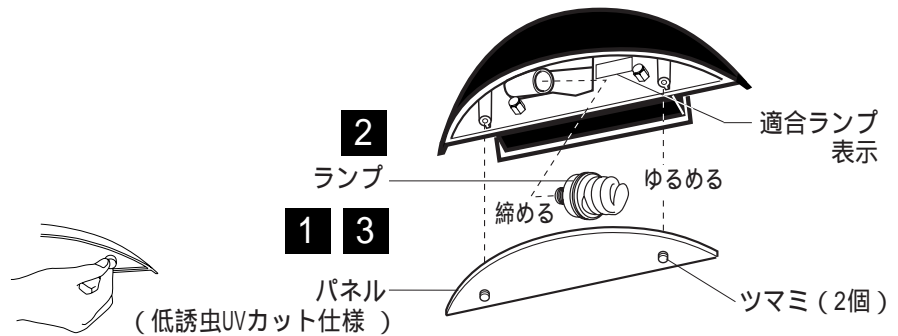
ツマミ（2個）を左に回す

2 ランプを交換する

3 パネルを取り付ける

ツマミ（2個）を右に回す

・強く締め付けしないでください。
パネルが変形する原因となることがあります。



お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください。

明るく安全に使用していただくため、定期的（6ヵ月に1回程度）に清掃、点検をしてください。

汚れがひどい場合は、石けん水にひたしたやわらかい布をよく絞ってふきとり、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。

変色、破損、劣化の原因となります。

仕様

付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	周波数	消費電力	付属ランプ
AC100V	50Hz / 60Hz 共用	8W	D10 形パルックボールスパイラル蛍光灯 (E17)

この紙は再生紙を使用しています。

工事店様へ 施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。
取扱・施工説明書は必ずお客様へお渡しください。

施工説明

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

取り付けは説明書に従い確実に行う
取り付けに不備があると火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

タイル面など取付面に凹凸がある場合は、すき間を埋める

取付板パッキンと取付面とのすき間を防水シール剤などで埋めてください。
防水が不完全な場合、火災・感電のおそれがあります。

交流100ボルトで使用する
過電圧を加えると火災・感電のおそれがあります。



接地工事は、電気設備の技術基準に従って確実に行う
接地が不完全な場合、感電のおそれがあります。

指定の場所に取り付ける
守らないと、火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

- 禁止
- ・補強の無い薄い壁面（ベニヤや石こうボード）
 - ・取付パッキンより小さい取付面
 - ・業務用浴室、サウナルームなどの湿気の多い場所
 - ・燃えやすいものの近く
 - ・水のたまる場所

この器具は一般防雨型の壁面取付専用器具です。

注意

温度の高温になるものの近くに取り付けない
ガス機器やその排気筒の近くに取り付けると
火災の原因になることがあります。

調光器と組合せて使用しない
調光機能が付いた壁スイッチなどの調光器と組合せて使用しないでください。
火災の原因となることがあります。・調光器の取りはずしが必要です。

施工前のご注意

- ・次の様な場所に取り付けると、明るさセンサの誤動作の原因となります。
昼間でも暗い場所……明るいうちに点灯し、朝、消灯が遅くなることがあります。
昼間でも明るい場所……点滅したり、点灯しないことがあります。
車のヘッドライトや他の照明の光が明るさセンサに直接あたる場所……点滅することがあります。
- ・器具 天井・側面から30cm以上障害物からはなして取り付けしてください。（障害物があると点滅を繰り返すことがあります。）
- ・壁スイッチを設けることをおすすめします。壁スイッチを設けないとランプ交換やお手入れの際に電源をOFFにできません。

各部のなまえと取り付けかた

右図のように器具を分離してください。

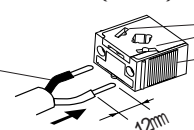
1 補強材のある場所に付属の木ネジ（2本）で取付板を取り付ける

・取り付けピッチ 66.7mm 83.5mm

2 端子台に電源線を接続する

接地端子ネジから0種（第3種）接地工事を行う

適合電線：
1.6 2.0単線
VF ケーブル
確実に差し込む



解除穴（2カ所）
端子台

電源線の外し方
マイナスドライバー等で解除穴を押しながら
電源線を引き抜く

3 袋ナット（3個）で本体を取り付ける

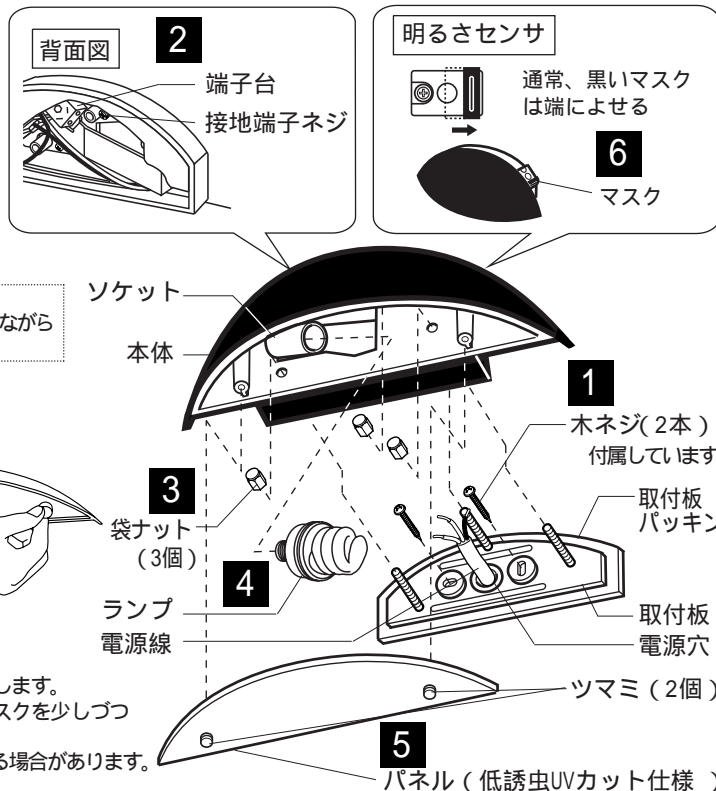
4 ソケットにランプを取り付ける

5 ツマミ（2個）で本体にパネルを取り付ける

ツマミ（2個）を右に回す
・強く締め付けしないでください。
パネルが変形する原因となる場合があります。

6 明るさセンサを調整する

周囲の明るさに反応し、暗くなると自動的に点灯、明るくなると自動的に消灯します。
器具の近くに街灯等の強い光源があり点滅を繰り返す場合、明るさセンサのマスクを少しづつ
スライドさせ、直接光の量を調整してください。
マスクを中央までスライドさせると、明るいうちから点灯し、朝、消灯が遅くなる場合があります。



取説コード

7227